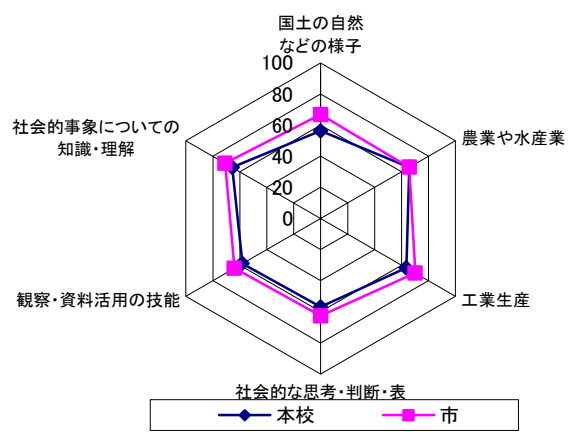


宇都宮市立上河内東小学校 第5学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	国土の自然などの様子	56.2	66.7
	農業や水産業	65.8	65.8
	工業生産	63.5	70.2
観点別	社会的な思考・判断・表現	56.9	62.7
	観察・資料活用・技能	58.0	64.1
	社会的事象についての知識・理解	65.6	70.9



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
国土の自然などの様子	- 平均正答率は、市の平均を下回っている。 - 世界の中の国土については、大陸と大洋の名称と位置、国の位置と国旗、赤道の位置が十分理解されていない。 - 日本の国土と人々の暮らしについては、日本の国土全般については理解していたが、気候の特色や暮らしのかかわりについて理解したり、判断・表現したりすることが十分できていない。	- 世界の中の国土については、地図帳や地球儀を使って、主な大陸や大洋、国の位置や名称などの基本的な事項をおさえるとともに、授業の中で繰り返し取り上げながらワークシートを活用して定着を図っていく。 - 日本の国土と人々の暮らしについては、各種資料を活用して、気候の特色や暮らしのかかわりを調べる活動を通して、複数の事柄を関連付けながら考えたり、分かったことを自分の言葉で表現させたりするようにする。
農業や水産業	- 平均正答率は、市の平均と同じである。 - 日本の農業については、米作りの様子や工夫をおおむね理解していた。 - 日本の水産業については、生産量の変化や育てる漁業の内容について、各種資料をもとに考察することができた。 - 日本の食糧生産については、資料をもとに考察して記述することが十分できなかった。	- 日本の農業については、身近な事例を取り上げながら、興味・関心を高めるとともに、さらに働いている人の立場に立って工夫や努力、願いをつかませるようににする。 - 日本の水産業については、漁業別生産量の変化を表したグラフをもとに、他の資料と関連付けながら変化の理由や問題点をつかめるように読み取りの時間を十分確保する。
工業生産	- 平均正答率は、市の平均を下回っている。 - 自動車をつくる工業については、自動車生産の概要や関連工場の役割はおおむね理解できているが、資料を読み取り内容を把握することが十分できていない。 - 工業生産と工業地域については、工業地帯の名称や位置、工業製品の種類が十分理解できていなかった。	- 自動車をつくる工業については、人や環境に優しい自動車づくりにおいて、様々な工夫や努力をしていることを言葉で表現し、これからの工業生産について十分考えさせるようにする。 - 工業生産と工業地域については、それぞれの工業地域の様子を地図やグラフをもとに調べて、それぞれを関連付けながら日本の工業の特色をまとめられるようにする。